

## ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2002年8月13日

各地で降水が記録され、前週の平均農作業可能数は 5.3 日であった。但し土壌水分の改善は目覚しいものではなかった。Topsoil は州の 15%の圃場で“極めて不足”、37%で“不足”の状態であり、“適”は 47%（前週：45%）の状態である。

全州でおよそ 87%の硬質春小麦が Turning（昨年同期 87%、平年同期 82%）と成ったが、収穫は降雨の為中断した。20%の圃場で収穫が完了している。昨年と同じ程度の進捗である。作柄は 37%が“平年並かそれ以上”と評価されており前週と同じである。

デュラム小麦は、98%が出穂（昨年同期：99%、平年：96%）し、81%が乳熟期にある（昨年：80%、平年：77%）。55%が登熟期（昨年同期：72%、平年：62%）にあり、平年より遅れている。8月11日現在 3%が収穫された。

8月1日付け USDA の春小麦（デュラム小麦を除く）収穫予想では、単位収量は 29.0bu/ac（7月1日：31.0、昨年：34.0bu/ac）と7月1日の予想より悪くなった。収穫予想面積 6,800,000 エーカー（昨年：6,900 千エーカー）、収穫量：197,200 千ブッシェル（昨年：234,600 千 Bu）となっている。デュラム小麦の 8月1日予想は、単収 25.0bu/ac（昨年：26.0bu/ac）、収穫量予想は 48,750 千ブッシェル（昨年：54,600 千 Bu）である。

### 2002年8月11日現在

土壌水分：  
Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	15	37	47	1
Last week (%)	18	37	43	2
Last year (%)	2	14	74	10
5-yr. Ave. (%)	6	26	62	6

Subsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	17	34	47	2
Last week (%)	17	34	46	3
Last year (%)	2	10	77	11
5-yr. Ave. (%)	5	21	68	6

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	12	18	32	35	2
Durum wheat (%)	4	14	48	33	2

小麦生育状況：次ページ

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況  
2002年8月6日（続）

2002年8月4日現在：

小麦生育状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat				
Turning (%)	87	65	87	82
Combined (%)	20	6	21	23
Durum wheat				
Milk (%)	96	81	94	91
Turning (%)	55	29	72	62
Combined (%)	3	1	6	8

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service